

平成30年10月30日

関係各位

謹告 「高校生劇評グランプリ」(第5回) 休止のお知らせ

「高校生劇評グランプリ実行委員会」は、諸般の事情により、「高校生劇評グランプリ」(第5回)の開催を休止することを決定いたしました。

これまでに当企画に賜りました皆様のご支援に対し、心より御礼申し上げます。

「高校生劇評グランプリ実行委員会」(委員長=大笹吉雄)

構成団体： 公益社団法人 国際演劇協会日本センター
全国高等学校演劇協議会
東京都高等学校演劇研究会
特定非営利活動法人 日本学校演劇教育会
公益社団法人 日本劇団協議会

(補足)

1. 「高校生劇評グランプリ」ウェブサイトと、若い世代の観劇環境の向上を目指す学生ボランティアグループ「NeSTA」のウェブサイトは、特段の事情の変化がない限り今後も維持更新できるよう関係団体と協議いたします。

「高校生劇評グランプリ」ウェブサイト (<http://www.hs-theatrereview-gp.jp>)

「NeSTA」ウェブサイト (<http://nesta5.jp>)

2. 2014(平成26)年以来、「高校生劇評グランプリ」と連携しながら、若い世代の観劇環境の整備を目指して実施してきた関連企画「高校生劇評応援プロジェクト」(平成30年実施分は「高校生や学生のための観劇・劇評応援プロジェクト」)につきましても、今後、休止の可能性も含め、活動の再検討を行います。

(本件に関するお問合せ)

「高校生劇評グランプリ」については公益社団法人国際演劇協会日本センター (email: mail@iti-j.org、担当：曾田) に、「NeSTA」の活動については同団体 (連絡先は上記ウェブサイト参照) にお問合せください。

開催休止決定に至るまでの経緯

「高校生劇評グランプリ」実行委員会

「高校生劇評グランプリ」は、2013年に第1回を開催して以来、第4回（2017年）まで開催を重ねてまいりました*。本事業の主催団体は、高校演劇の現場や劇場での観客育成、批評の実践を課題として取り組む各種団体が集まって構成しました。

*注：第3回は開催時期を半年延期

この間、演劇評論家の故・扇田昭彦氏（第3回の開催前に死去）をはじめ、演劇評論・ジャーナリズムの第一線で活躍中の批評家・ジャーナリストの方々に審査委員をお引き受けいただいたのをはじめ、演劇興行界をリードする四団体（松竹株式会社、東宝株式会社、公益社団法人日本演劇興行協会、公益財団法人都民劇場）に協賛をいただき、さらには、「高校生応援チケット」（高校生向け割引チケット）の提供という形で多くの劇団、劇場にご協力をいただきました。

また、演劇チケットの販売・流通やシステム構築、観客への多様な鑑賞機会の提供を行う企業等（こりっち、オケピ、観劇三昧）にもそれぞれ格別のご支援をいただけてきました。

第4回の実施にあたっては全日本社会貢献団体機構からの助成を、本企画の連携事業である観客育成事業（「高校生劇評応援プロジェクト」等）についてはアーツカウンシル東京から3度にわたる助成を受けて実施することができました。

その後、第5回の実施にあたり、民間助成金申請が不採択となり運営に資金不足を招いたため休止のやむなきに至りました。

本事業に期待を寄せ、応援してくださった皆様に感謝を申し上げるとともに、休止に至るこの間の事情について、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以 上

■本件に関するお問い合わせは、公益社団法人国際演劇協会日本センター事務局までお願い致します。Tel. 03-3478-2189 email: mail@iti-j.org（担当：曾田）